

はじめに

このUSBメモリアダプタ MAUSB-500 (以下本機)は、xD-ピクチャーカード™ (以下カード)専用のメモリアダプタです。カードに記録された大容量データを、USBポートを装備したパソコンへ、簡単かつ高速に転送することができます。

- ご使用前に、この「スタートガイド」をよくお読みください。
- 詳細については、webページに収録されている取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。カスタマーサポートセンターにお問合せください。

MAUSB-500 取扱説明書
http://www.olympus.co.jp/jp/support/

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気付きの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本機の不適当な使用による、万一の損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

◆電波障害自主規制について◆

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。この装置を接続する際、市販のUSB延長ケーブルを使用されると、VCCI基準の限界値を超えることが考えられます。その場合はこの装置をパソコンのUSBポートに直接接続してご使用ください。

◆商標について◆

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Mac、Macintosh、Mac OSはApple, Inc.の商標です。
- およびその他の社名、商品名称などは、日本およびその他の国における各社の登録商標です。

安全上のご注意(必ずお読みください)

本機を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。

本文中の記号の説明

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。また、物質的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	行為を禁止する絵表示		行為を指示する絵表示
禁止		強制	

警告

- 乳幼児の手の届くところに置かない。誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- 本機を分解したり、改造しない。感電や火災、故障、事故の原因となります。
- 内部に液体をこぼしたり、金属や燃えやすい物を入れない。火災や感電、故障、事故の原因となります。
- xD-ピクチャーカード挿入口にカード以外のものを挿入しない。カード以外のものを挿入すると、故障や火災の原因となります。
- 万一、異常な音が出るとき、煙が出るとき、異物が中に入ったときは接続している機器の電源を切り、お買い上げ店またはお近くの弊社サービスステーションまでご連絡ください。
- お手入れの前には、パソコン本体からUSBコネクタを抜く。本機のUSBコネクタがパソコン本体に接続されているときにお手入れすると、感電の原因となります。

注意

■使用場所、保管場所について

- 極端に暑いところや寒いところでの使用や保管は避ける。
- ごみ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの使用や保管は避ける。
- 振動の激しいところ、不安定なところでの使用や保管は避ける。故障の原因となります。

- ホームページによる情報提供について
製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報を当社のホームページでご提供しております。

オリンパスホームページ <http://www.olympus.co.jp/>

から「お客様サポート」→「パーソナル製品のサポート・お問い合わせ」→「デジタルカメラ/プリンタ」へ進み、ご利用ください。

- 電話等でのご相談窓口
オリンパスイメージング株式会社 カスタマーサポートセンター

TEL 0120-084215 携帯電話・PHSからは 042-642-7499

FAX 042-642-7486

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。
※営業時間・営業日などの最新情報は、上記ホームページにてお知らせしております。

*本書の記載内容は変更されることがあります。最新情報はホームページにてご確認ください。

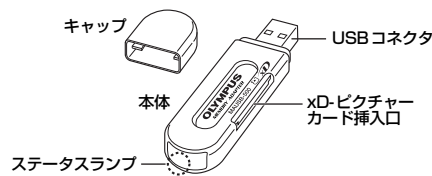
付属品を確認しましょう



MAUSB-500
(本体とキャップ)

スタートガイド(本書)

各部の名称



導入する前に

◆動作環境◆

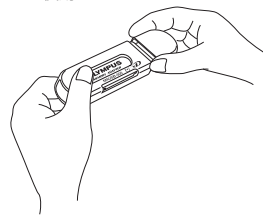
本機をお使いになる前に、ご使用のパソコンが以下の条件を満たしているかご確認ください。

- 対応パソコン
 - 本書「仕様」の「対応パソコン」をご覧ください。
- 対応OS
 - 本書「仕様」の「対応OS」をご覧ください。
 - Windows 95/NT4.0/NT3.51からWindows 2000 Professionalへのアップグレード環境では動作しないことがあります。その場合は、OSの新規インストールを行ってご使用ください。

◆ご注意◆

- 本機は、パソコン側のUSBポートの周りに十分な取り付けスペースがあることを確認のうえご使用ください。無理に取り付けた場合、本機やUSBポートを破損する恐れがあります。
- ご使用のパソコンのハードウェア、デバイスドライバ、アプリケーションなどの環境条件によっては、本機が正常に動作しない場合があります。

- USBハブ、キーボード、ディスプレイのUSBポートに接続すると使用できないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接接続してください。
- ステータスランプの点滅中に、カードを引き出したり、本機を引き抜いたりした場合、カード内のデータが破壊され、カードが使用できなくなることがあります。
- パソコンの省電力機能には対応していません。ご使用前にパソコンの省電力機能を無効にしてください。
- 本機を同時に2台以上接続してのご使用はできません。
- キャップを取り付ける場合は、キャップの表と本体の表を合わせて差し込んでください。



仕様

対応メディア	xD-ピクチャーカード 3.3V 16/32/64/128/256/512 MB/1GB/2GB
インターフェース	USB Ver.2.0 または Ver.1.1
動作電圧	5V(USBポートより供給)
消費電流	最大0.2A
動作温湿度範囲	温度0℃~50℃ 湿度20%~85%(ただし結露しないこと)
保存温度範囲	-25℃~60℃
外形寸法 (縦×横×厚さ)	76.9mm x 24.2mm x 10.0mm
重量	本体 約12g キャップ 約1.6g
対応パソコン	USB インターフェース(USB Ver.2.0 または Ver.1.1 準拠)を標準搭載したパソコン
対応OS	パソコンにプレインストールされた次のOS ・ Windows 2000 Professional・Windows XP ・ Windows Vista ・ Mac OS 9.0~9.2・Mac OS X (v10.1~10.4)

- 仕様は予告なく変更する場合があります。
- 最新の情報はオリンパスホームページ(<http://www.olympus.co.jp/>)をご覧ください。

■カードの取扱上のご注意

- ご使用になるカードは、必ずデジタルカメラ側で、定期的にフォーマットする。カメラ側でのフォーマット操作については、カメラの取扱説明書をお読みください。
- お使いのカメラ以外でフォーマットされたカードが、カメラ側で認識されない場合には、お使いのカメラで再度フォーマットしてください。(フォーマット形式がDOS以外となるカメラでフォーマットされたカードは、本機では認識できません。)
- カードを再度フォーマットする場合は、カード内に必要なデータがないことを、必ず事前に確認する。フォーマットを行なった場合、元のデータは使えなくなります。
- カードは接触部がむき出しになっているため、取り扱いには十分に注意する。

■USBコネクタの取扱上のご注意

- USBコネクタの端子に直接手を触れない。本機やパソコンの故障の原因となることがあります。
- 本機をパソコンのUSBポートから取り外すときは、本体を指でしっかりと保持しながら抜く。

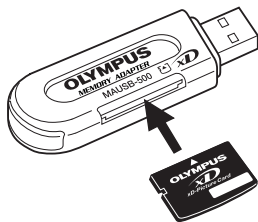
■その他のご注意

本書「導入する前に」の「◆ご注意◆」をよくお読みください。

簡単な操作方法(Windows版/Macintosh版)

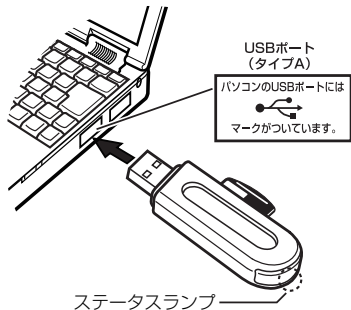
① カードを入れます

カードの接触面(金色)を下に向けて、カードをxD-ピクチャーカード挿入口に水平に奥までしっかり挿入します。



② パソコンと接続します

パソコンのUSBポートと本機のUSBコネクタを接続します(パソコンを使用中でも接続することができます)。ステータスランプが点灯します(カードが入っていないときは点灯しません)。



Windowsの場合

本機がパソコンに認識されると[マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク]アイコンが追加されます。

Macintoshの場合

カードが正しく挿入され本機がパソコンに認識されると、デスクトップ上にカードのアイコンが表示されます。

ステータスランプについて

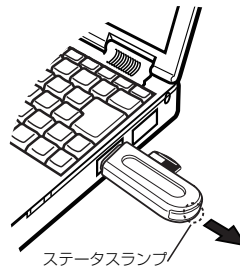
点灯 : 本機がパソコンに接続され、使用可能な状態。
点滅 : カードにアクセス(読み書き)しているとき。
消灯 : カードが入っていないとき、または「③パソコンから取り外す」操作*をしたとき。
*Mac OSのバージョンによっては、カードのアイコンをゴミ箱へドラッグ&ドロップしたときに消灯することもあります。
点灯後に消灯 : カードが正しく認識されていないとき。

③ パソコンから取り外します

- 本機を取り外しは、パソコンの電源が入ったままで行うことができます。(電源のOFF、再起動、スリープ状態にする必要はありません。)
- カード内のデータを表示するソフトウェア(画像表示ソフトなど)が起動している場合は終了してください。起動したままの状態では、取り外し操作を行うことができません。

Windowsの場合

1. タスクバーにある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを左クリックします。
 - [ハードウェアの安全な取り外し]は、お使いの環境によって表記が異なる場合があります。
2. タスクバー上部に[USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ(X:)]を安全に取り外します]が表示されます。表示ウィンドウをクリックします。
 - ドライブ記号(X:)はお使いのパソコンによって異なります。
3. ステータスランプが消えていることを確認し、[OK]をクリックします。
 - Windows XPは、バールーンヘルプ上に表示されます。
4. 本機をパソコンのUSBポートから引き抜きます。



Macintoshの場合

1. カードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。
2. ステータスランプが点滅していないことを確認します。
3. 本機をパソコンのUSBポートから引き抜きます。



④ カードを取り出します

カードをxD-ピクチャーカード挿入口に水平方向に手で引き出します。

